

茅ヶ崎市第1回「こどもモニター」アンケート調査報告書

1 調査の概要

(1)目的・内容

「こども基本法」に基づき、「(仮称)茅ヶ崎市こども計画」策定に向けて、意見を聴く取組の一環です。各学校にチラシを配布し、希望する小学4年生から高校3年生までの児童・生徒が、「こどもモニター」として登録し、インターネットから自由に回答します。こどもが親など周りの人に見られることなく、好きな時間に好きな場所から回答できるアンケート調査です。年間3回、実施する予定であり、今回は第1回目となります。

(2)調査対象

市内在学小学校4年生から高校3年生まで

(3)調査期間

令和6年3月1日～3月31日

(4)調査方法

各学校にチラシを配布し、チラシを受け取った児童・生徒のうち、希望者がインターネットからアンケートに回答。

ア チラシ配布先

- ① 市内、公立、私立小・中学校
- ② 市内県立高校

イ 回答状況

	学年	男	女	答えたくない	わからない	合計
小学生	4年生	56	51	1	0	108
	5年生	38	34	3	0	75
	6年生	22	34	1	0	57
	合計	116	119	5	0	240
中学生	1年生	36	39	1	0	76
	2年生	22	33	4	1	60
	3年生	13	32	0	0	45
	合計	71	104	5	1	181
高校生世代	1年生	3	4	0	0	7
	2年生	16	8	0	0	24
	3年生	0	0	0	0	0
	合計	19	12	0	0	31
総合計		206	235	10	1	452

小学生からは、240名、中学生からは181名、高校生からは31名から回答を得ました。

各人数の内訳は表のとおりです。

2 調査結果

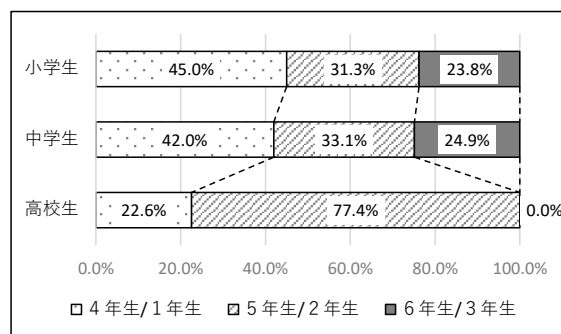
(1)あなたについて

ア 学年

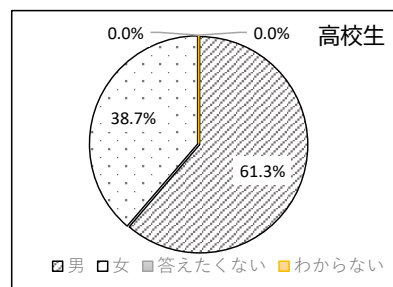
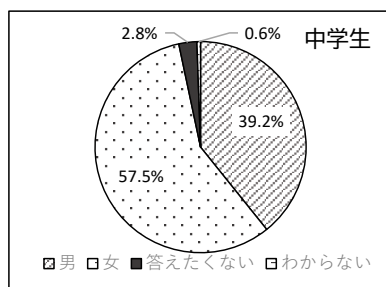
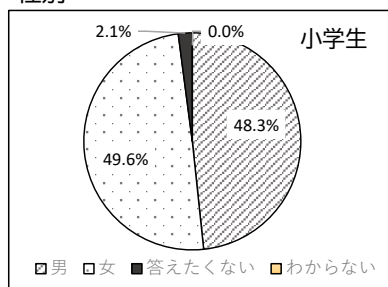
小学生では、4年生の回答者の割合が一番多く、ほぼ半数となっています。中学生は、1年生の割合が最も多く、40%を超えています。

高校生は、2年生の割合が、77.4%と最も多く、高校3年生の回答者はいませんでした。

※ 3月に実施したため高校3年生にはご案内ができていない場合があります。



イ 性別

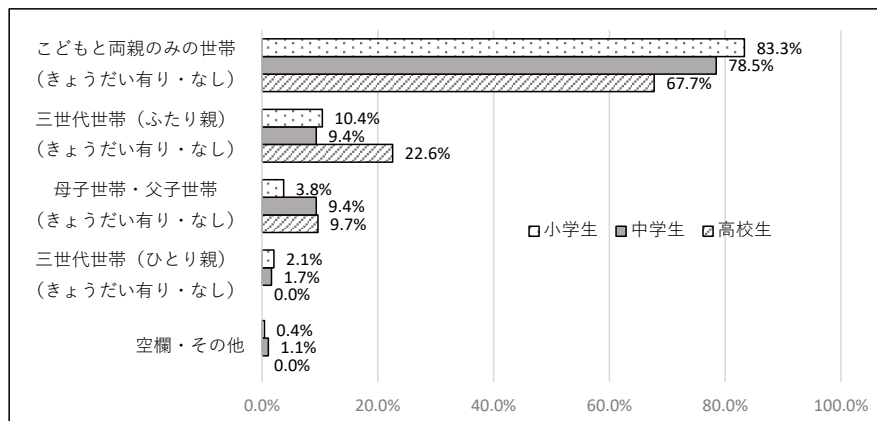


小学生は、「男」と「女」の割合がほぼ同じくらいになっています。中学生は、「女」と答えた人の割合が多くなっています。一方高校生は、「男」と答えた人の割合が多くなっています。「答えたくない」人の割合は、小学生では2.1%、中学生では、2.8%となっています。

(3)あなたは誰といっしょに住んでいますか(何個でも)

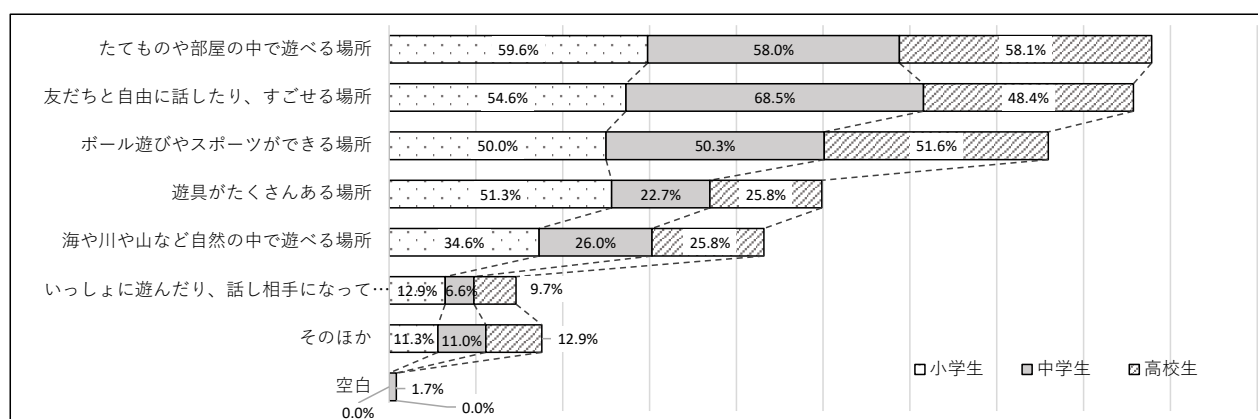
小学生・中学生・高校生とも、「こどもと両親のみの世帯（きょうだい有り・なし）」が最も多くなっています。

両親と祖父母で暮らしている、「三世帯世帯（ふたり親）（きょうだい有り・なし）」は、高校生の回答割合が最も高くなっています。



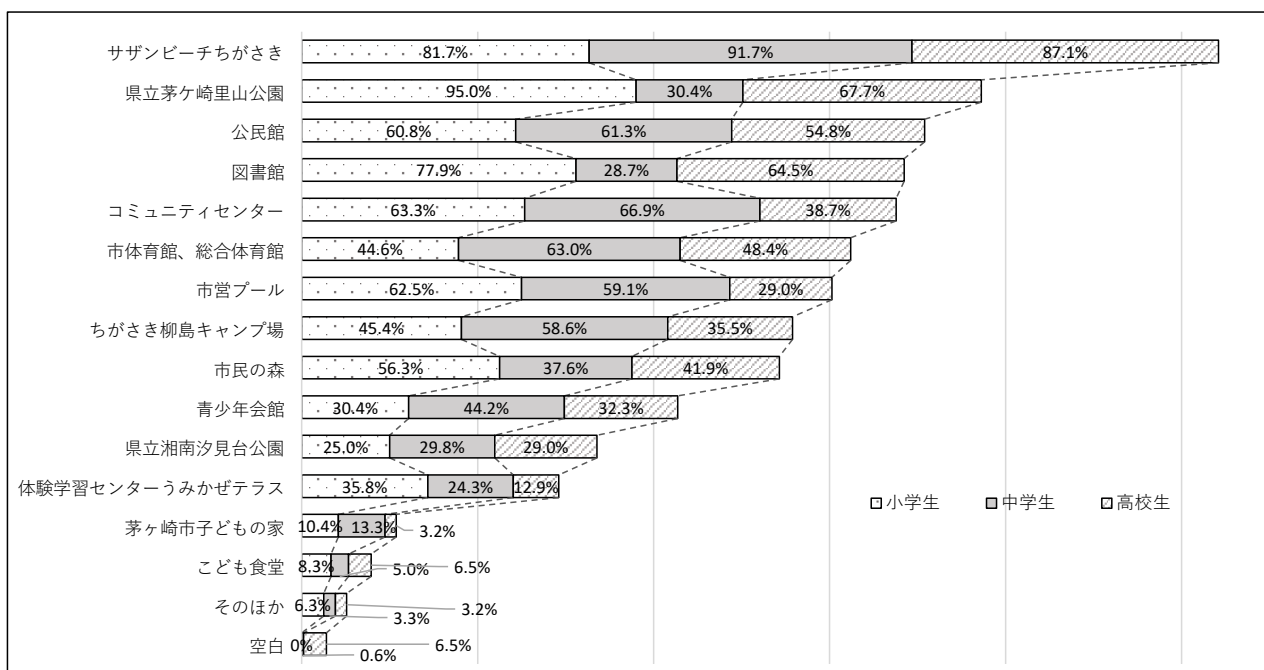
2 遊びについて

(1)家の近くにあるといいなと思う遊び場所を教えてください(何個でも)



小学生・中学生・高校生全ての回答割合の合計では、「たてものや部屋の中で遊べる場所」が最も多くなっています。小学生・高校生では、「たてものや部屋の中で遊べる場所」と回答した割合が最も多くなっています。中学生では、「友だちと自由に話したり、すごせる場所」が最も多く、68.5%となっています。「ボール遊びやスポーツができる場所」も、全世代で過半数を超えた割合で回答されています。

(2)あなたが、過去1年以内に行ったことがある場所を教えてください。(複数選ぶことができます)



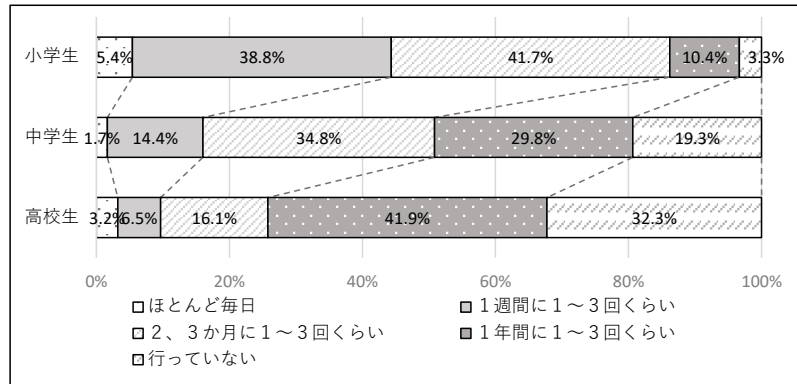
小学生・中学生・高校生全ての回答割合の合計では、「サザンビーチ茅ヶ崎」が最も多くなっています。特に、中学生・高校生では、各回答の中で最も高い割合となっています。小学生は、「県立茅ヶ崎里山公園」と回答した人の割合が最も高く、95.0%となっています。また、高校生でも、「県立茅ヶ崎里山公園」と回答した人の割合は二番目に高く、67.7%となっています。一方中学生は、「コミュニティセンター」と回答した人の割合が二番目に高く、66.9%となっています。

(3)あなたは、1年間にどのくらい公園に行きますか？(ひとつ)

小学生では、「1週間に1～3回くらい」と「2、3ヶ月に1～3回くらい」と回答した割合が40%前後とほぼ同じとなっています。

中学生では、「2、3ヶ月に1～3回くらい」と「1年間に1～3回くらい」が30%前後で、ほぼ同じとなっています。

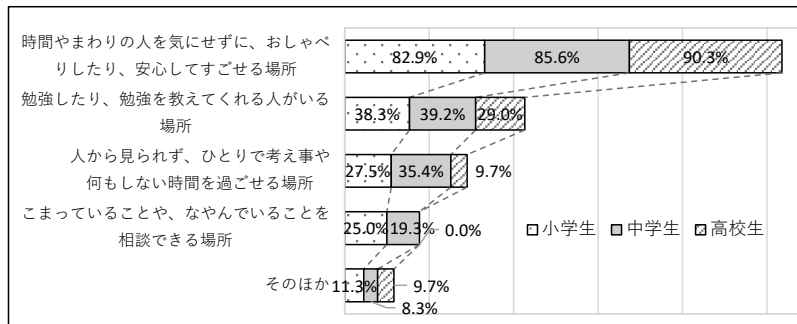
高校生では、「1年間に1～3回くらい」と回答した人の割合が最も多くなり、次に「行っていない」と回答した人の割合が多くなっています。



(4)あなたは、身近にどのような場所があるといいですか？(何個でも)

小学生・中学生・高校生全ての年代で、「時間やまわりの人を気にせずに、おしゃべりしたり、安心して過ごす場所」と回答した人の割合が最も高く、各年代80%を超えています。

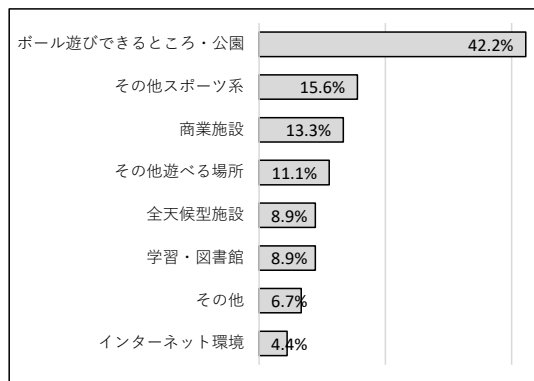
次に、各年代とも、「勉強したり、勉強を教えてくれる人がいる場所」と回答した人の割合が高くなっています。



「その他」の内訳

○普通に日常的におもいきり野球やサッカーができるところがほしい。自由に遊びたい。○サッカーやってもいいところ(広いところ)
○思いっきりサッカーができる場所○ボールで遊べる公園。公園がない。松浪小学校は1000人もいるのにボール遊びや公園がなさすぎ。
○ボール遊びが出来る公園や広場○中学生用のバスケットゴールがある公園、ボールが使える公園○バスケットコートなどのボール遊びが出来るところ○自由に使えるバスケットコート○野球の、練習ができるところ○サッカーやバスケットができる場所○植物や生き物を取っても怒られない、大きな声で遊んでも近所から怒られない公園や広場○施設の整ったきれいなトイレもある自然豊かなお店もある公園○もっと近くに公園が欲しい

【ボール遊びができる場所・公園】



【その他スポーツ系】○スケボーできる所○鏡があってダンスなどが練習できる、無料で広大なホール○鉄棒がある場所○いっぱい運動できる所○鉄棒がある場所○eスポーツ会場

【商業施設】○ショッピングモール○ゲームセンター○ボウリング場○レストラン

【その他遊べる場所】○高学年でも室内で遊べる場所○禁止事項の少ない遊べる場所○学区内に友達と遊ぶ施設がない○小さめの子供用秘密基地○遊べるタイプの駄菓子屋さん

【全天候型施設】○暑くも寒くもない環境で時間を気にせず、寝たり本を読んだりする場所○雨の日に子供が無料で遊べる市の施設

【学習・図書館】○図書館○自習室○友達と話しながら勉強会ができる場所○毎日空いている綺麗な自習室(図書館などもあるが家から遠いため、家の近くに欲しい)

【インターネット環境】○Wi-Fiが繋がるゲームできる場所○インターネットが繋がっていて、スマホや、スイッチなどを使用しても良い屋内の場所

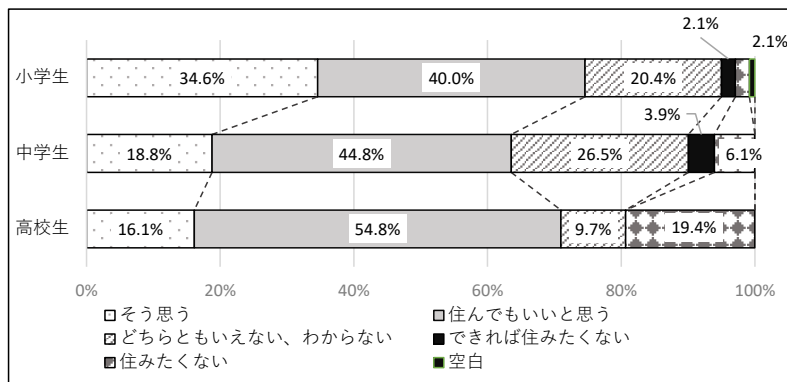
【その他】○吹奏楽など、自由に楽器の練習を出来るところがあるといいなと思います○電車が見える場所○特にない

3 市について

(1)あなたは、おとなになってからも茅ヶ崎市に住みたいと思いますか？(ひとつ)

小学生・中学生・高校生全ての年代で、「住んでもいいと思う」と回答した人の割合が最も高くなっています。「そう思う」と「住んでもいいと思う」の割合を足した合計は、小学生で74.6%、中学生で63.6%、高校生で70.9%となっています。

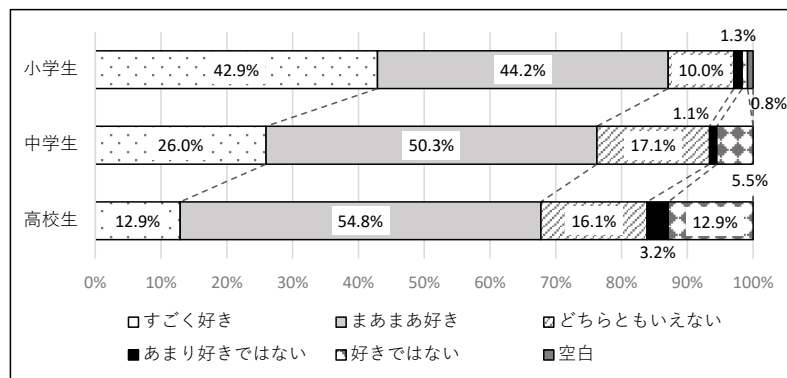
高校生では、「住みたくない」と回答した人の割合が19.4%と、3番目に高くなっています。



(2)あなたは、茅ヶ崎市が好きですか？(ひとつ)

小学生・中学生・高校生全ての年代で、「まあまあ好き」と回答した人の割合がほぼ半数であり、最も高くなっています。「すごく好き」と「まあまあ好き」の割合を足した合計は、小学生で87.1%、中学生で76.3%、高校生で67.7%となっています。

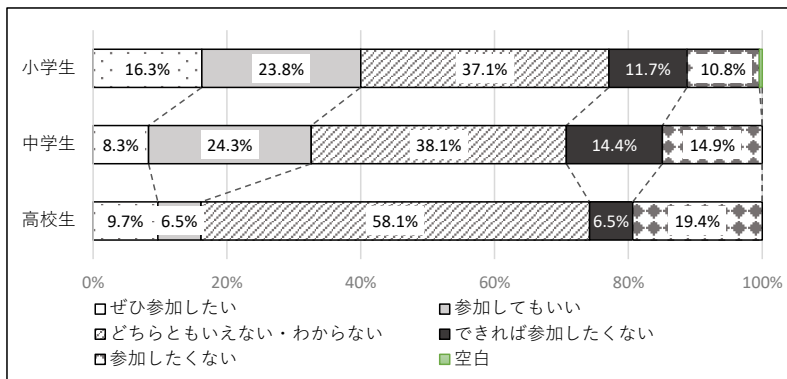
高校生では、「好きではない」と回答した人の割合が12.9%と、各年代の中で最も高くなっています。



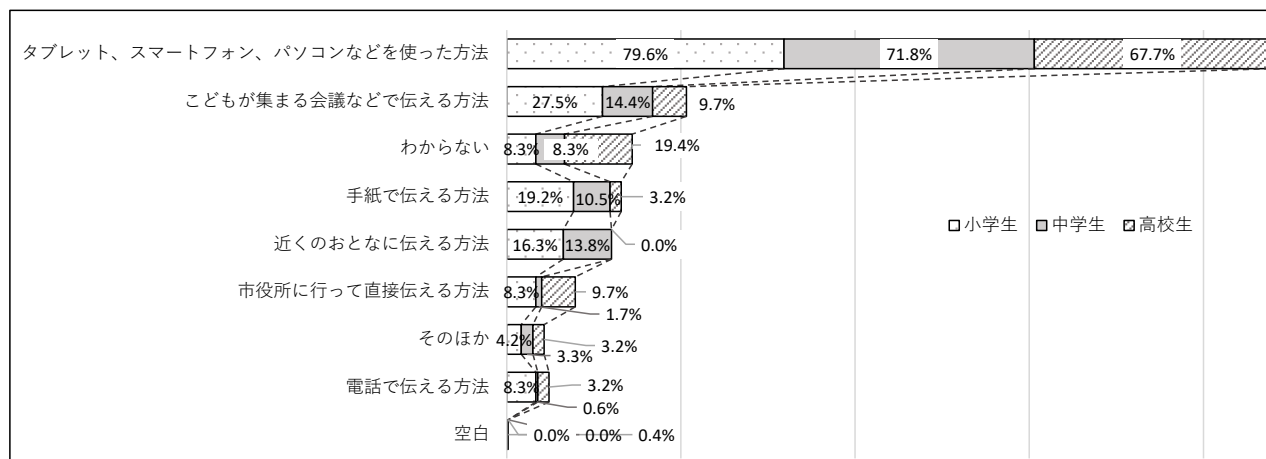
(3)全てのこどもが、自分の意見を言ったり、自分の意見を言ういろいろな集まりに参加する”権利”を持っています。茅ヶ崎市では、市に意見を伝えたり、みんなで話し合う集まりを増やしていきたいと考えています。ア これから、そのような集まりがあれば参加したいと思いますか。(ひとつ)

小学生・中学生・高校生全ての年代で、「どちらともいえない・わからない」と回答した人の割合が最も高くなっています。

特に高校生では、約60%の回答者が「どちらともいえない・わからない」を選択しています。「ぜひ参加したい」「参加してもいい」を合わせた割合は、小学生が最も高く、40.1%となっています。一方、「できれば参加したくない」「参加したくない」を合わせた割合は、中学生が最も多く、29.3%となっています。



イ どのような方法があれば市に意見や自分の考えを伝えやすいと思いますか。(何個でも)



小学生・中学生・高校生全ての年代で、「タブレット・スマートフォン・パソコンなどを使った方法」と回答した人の割合が、最も高くなっています。次に、小学生と中学生では、「子どもが集まる会議などで伝える方法」の割合が高くなっています。一方高校生では、「わからない」と回答した人の割合が19.4%と二番目に高くなっています。

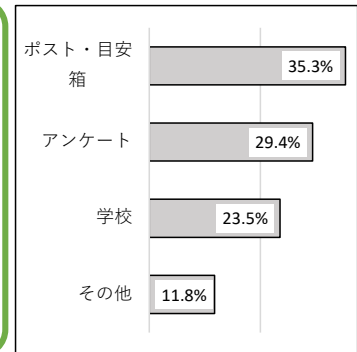
そのほかの内訳

【ポスト・目安箱】○ポストなどを各地に設置して集める○学校とかにポストを作って、昼休みとか20分休みとかに意見を出せるようにしたいと思う○学校などの茅ヶ崎に住む子どもみんなが行くところで、市長に直接見てもらえる手紙ボックスを置く○目安箱（2名）○ポストに意見や考えを書いたはがきみたいなのを投函する。

【アンケート】○子供生活調査のような形で各学校にアンケートをする○学校で紙で全校児童に書かせる○学校などでのアンケートによる意見の募集○アンケート（2名）

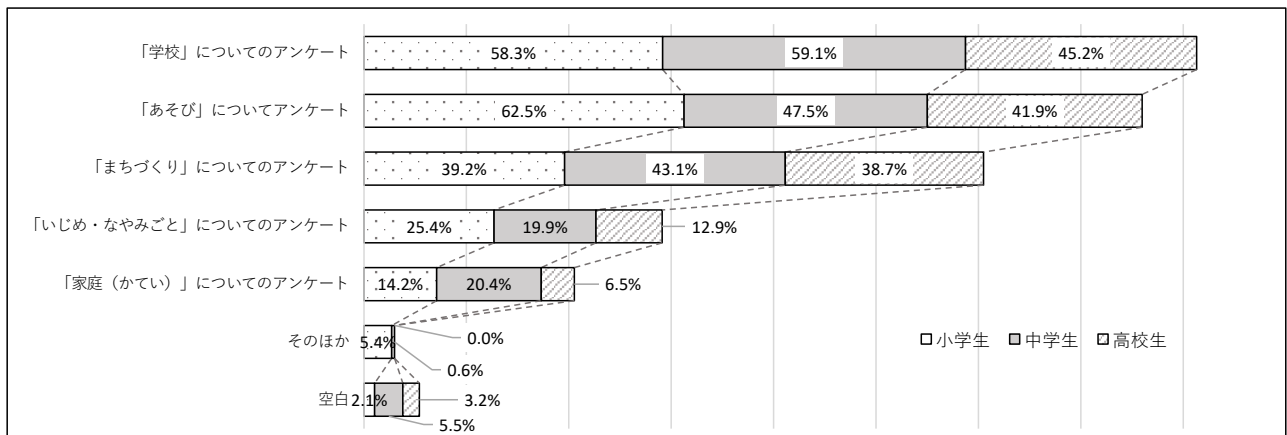
【学校】○学校の先生に手紙を渡してそれを市へと伝える方法○学校行事に組み込まれた意見交換○学校でできる方法○学校

【その他】○匿名で言いたい○市の職員の方と話しやすい関係を築ける場所を作る方法



(4)これからも、この「子どもモニター」でのアンケートを続けたいと考えています。

この先、あつかってほしいテーマがあれば教えてください。(何個でも)



中学生・高校生は、「「学校」についてのアンケート」を選択した人の割合が最も高くなっています。小学生は、「「あそび」に関するアンケート」と回答した人の割合が最も高く、62.5%となっています。各年代とも、「学校」と「あそび」への関心が高く、次に「「まちづくり」についてのアンケート」と回答した人の割合が高くなっています。

そのほかの内訳

○公園について○子どもが学校以外で学ぶ機会(例：子ども選挙など)○「これからの社会」についてのアンケート○小学校や、中学校の卒業証書筒をやめてほしい○茅ヶ崎市はなぜ発展しないのか、教師評価○スポーツについて○バスケットゴールを設置して欲しい○先生の質、校舎のきれいさ、制服の満足度○「注意してほしいこと」についてのアンケート○町○ゲーム○特になし（2名）